

野 危 第 94号
令和2年4月15日

滋賀県知事

三日月 大造 様

野洲市長 山仲善彰



新型コロナウイルス感染症対策の充実について（要望）

標記については、PCR検査及びその情報提供はじめ諸対応に敬意を表します。

本市では、感染及び被害の一段の拡大を受けて、令和2年4月15日に第7回野洲市新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催しました。

その中で明らかとなった問題及び課題の中で、市の対応だけでは完結しない県にかかわる下記について、早急に方針を明らかにするとともに対応されるよう強く求めます。

記

情報共有化について

情報共有化等については、当初の市町を報道機関と同列に位置付ける対応からは改善がみられるが、市民の健康と生活を守る行政機関としての位置付けを改めて確認し、情報共有及び対策の連携を強化すること。

PCR検査について（PCR検査の処理能力の拡大と迅速化）

クラスター発生が疑われる事案について、可能な限り一括の検査が行えるようにすること。

PCR検査の検体採取に関する情報提供

PCR検査に関する県内共有化は評価できるが、検体採取と検査着手の間に相当の時間差が生じているため、検体採取段階で市町が備えるため採取時においても、さらには検査の進行状況に関しても可能な限り速やかに情報提供すること。

PCR検査に関する情報提供の精度向上

これまで、このことについての情報提供において漏れがあるようであり、精度を向上すること。

医療体制について

体制の具体化と共有化

滋賀県作成の令和2年4月7日付け「新型コロナウイルス感染対策における入院医療体制について」及び「(仮称)コントロールセンターについて」等によって「イメージ」及び「案」が示されているが、速やかに具体化するとともに市町と情報共有すること。

県立総合病院の役割強化

上記資料において位置付けられている内容の強化と市町への情報共有化

医師会との情報共有と連携

県が率先し、医師会との連携強化等を図ること。

その他

県体制の機能状況及び対応を開示すること。

問い合わせ先

野洲市市民部危機管理課 TEL077-587-6089 FAX077-587-4033